



緑小だより

平成30年1月9日

墨田区立緑小学校

校長 水谷 光一

<http://members2jcom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

子供たちが夢や願いをもち、実現させられるように

校長 水谷 光一

新たな年を迎え、保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての方々に対し、謹んであいさつを申し上げます。平成30年（2018年）が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたします。

私は、日記を書いています。今年で何冊目の日記帳になるでしょうか。日付と曜日しか入っていない新しい日記帳を書き始める時、「今年はどうなるのだろうか。」と考えます。まだ数字しか入っていない白いページを眺めて、これから来る日々を想像してみます。そして、「今年はこんなふうにしたい。」と、ちょっとした目標をもちます。日記をあとで眺めるのは楽しみでもあるのですが、実は日記が全部埋まっている年は今までにありません。その空白の時期は、「きっと忙しかったのだろう。」と、想像するだけです。今年こそ、忙しくても毎日少しでも書き続けたいと思います。

さて、一年の中では、目標やめあて、願いをもつ機会がいくつかあります。まず、4月に「今年度はこうしよう。」と思います。次は10月に「前期を踏まえて、後期はこうしよう。」と思います。そして、年の始まりである1月にも、「今年はどうしよう。」という目標をもつのではないのでしょうか。

学校でたてる1月の目標には、2つの意味合いがあると思います。一つは、「次の学年に向けて、あと3ヶ月何を頑張っていこうか。」という、めあてです。もう一つは、新年にあたり、少し遠くの大きな目標に向けて「今年はどうしていこうか。」という、目標です。年の初めに、子供たちが少し先の夢や希望をもつことは、これからの将来を考えると、とても大事なことです。その夢や希望があって、努力を継続していくことができるからです。まだ、少し先の目標が見つけれない子には、この1月を考える機会にしてほしいと思います。

そして、次の年に向けて何を頑張っていこうかというめあてをもつことも、とても大事です。1月から3月までは子供たちが現学年で培った力をそれぞれの場で表す時期であると同時に、今年を振り返りながら、身に付けてきたことをさらに定着させる期間だからです。

一日一日を大事にしながら、子供たちの夢や願いを実現させるための力を付けられるように、平成30年も教職員一同、努力して参ります。保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



書き初め

国語部 戸部 陽子

緑小学校では、毎年新年初めに席書き会を行い、書写学習の成果を発表します。席書き会のルーツをたどっていくと、古くは江戸中期から寺子屋での席書、天神講など寺子の清書を貼り出して展覧する行事があったそうです。

1・2年生は教室で席書き会を行い、硬筆作品を書きます。3～6年生は学年ごとに体育館で席書き会を行い、毛筆作品に取り組みます。12月の練習では静かな空気の中、お手本と自分の作品をじっくり見比べ、何度も練習する真剣な姿が見られました。

作品は、下記の日程で展示されます。子供たちの力作をぜひご覧ください。



校内書き初め展

日時：1月19日（金）
～2月3日（土）
場所：各教室前の廊下掲示板

人権集会を振り返って

人権担当 池田 満

毎年12月4日から10日を「人権週間」として、一人一人の人権意識を高める様々な活動が行われています。

本校では12月14日に人権集会を実施しました。人権集会では、誰もが安心して生活できる社会を作るために、様々な立場の人たちがどのような生活を送っているかを学び、自分と他者、生物等の関わりを見つめ直し、協力や感謝することの大切さ、生命の尊さを実感することで人権尊重の考えを育むことを目的としています。

子供たちに「人権って何だろう？」と質問すると、「やさしさ、思いやり、差別のない世の中・・・」と様々な答えが返ってきます。「誰に対して？」という質問に対してはどうでしょうか。私たち大人でも気付いていない、見えていないことがあります。改めて知ることが多くあります。今日において、国際化、情報化、少子高齢化等の進展に伴い、様々な人権課題が存在し偏見や差別に苦しんでいる人がいます。「女性」、「子供」、「障害者」、「同和問題」、「外国人」、「HIV感染者」、「路上生活者」、「インターネットによる人権侵害」、「性同一性障害者」、「北朝鮮による拉致問題」、「個人情報の流出やプライバシー侵害」等の人権課題も改めて考えなければなりません。

私たち教職員も日々の学校生活の中で、うれしかったり、心に残ったり感動したことなどが自然に「ありがとう」と言える、誰にでも笑顔で関わられるような人権感覚を高めていけるようにしていきます。

どうぞ、ご家庭でも、人権について話し合える時間を共有してみたいはいかがでしょうか。

スポーツがもたらす可能性

体育部 松橋 絵美

2017年11月29日は、「2020年東京パラリンピック」開幕1000日前でした。緑小学校では、6年生が東京スカイツリータウンでのPRイベントに参加し、5年生が体育館で車いすバスケットボールの体験学習をしました。元日本代表の三宅克己選手をお招きしての授業では、選手のダイナミックな動きに子供たちが目を輝かせている様子が見られました。私たち教職員も研修をさせていただきましたが、驚きの連続であり、見たり聞いたりするだけではなく、「やってみる」ことの大切さを改めて感じました。子供たちにとっては親しみやすいスポーツを通して、新たな価値観に出会い、自身の視野や可能性を広げることができたらいいなと思います。

緑小学校では、長縄跳びに続き、マラソン・リズムダンスと身近な運動に継続的に取り組んでいます。どんなスポーツに挑戦するにも、基礎となる体力は重要です。寒い季節ではありますが、是非、ご家庭でもお子様と一緒に体を動かしてみてください。



すみだいじめ防止の日

いじめ防止担当 阿久澤 友孝

墨田区では、毎月10日を「すみだいじめ防止の日」として設定しています。10日には、「いじめゼロ」の意味があるとのこと。

区は毎月この日を、学校、家庭、地域でいじめ問題について考える日としています。家庭と地域が協力した取組をすることによって、子供たちの変化などにも多面的に気付く機会が増え、早期発見につながると考えています。

ホームページにも載せていますが、緑小学校ではどのような取組を行っているのか、お知らせします。

- 4月：いじめ防止の校内研修①と第5学年全児童のSCによる面談
 - 5月：いじめに関する授業①
 - 6月：学校生活のアンケート①
 - 7月：路上生活者に関する授業①
 - 9月：いじめ防止の校内研修②
 - 10月：いじめに関する授業②
 - 11月：学校生活のアンケート②
 - 12月：路上生活者に関する授業②
 - 1月：いじめに関する授業③と校内研修③
 - 2月：学校生活のアンケート③
 - 3月：路上生活者に関する授業③
- これらを参考に家庭、地域でも子供に声をかけ、子供たちを見守っていきましょう。

1月の予定表

1	月	元旦
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	冬季休業終
8	月	成人の日
9	火	午前授業
10	水	すみだいじめ防止の日 安全指導 席書き会(5・6年) 身体測定(みどり)
11	木	席書き会(3・4年) 身体測定(1年) 校外学習(みどり)
12	金	マラソン月間(終) 委員会 身体測定(2年)
13	土	
14	日	
15	月	計測(3年) 交通安全教室(5年) 研修日
16	火	身体測定(4年)
17	水	身体測定(5年) 身体測定(6年) 区連合展覧会始
18	木	
19	金	学校公開日(木曜時程) 校内書初め展始(2月3日まで) 北斎出前授業(3年)
20	土	学校公開日 ICT公開授業 保護者会(全学年) 区連合展覧会終 租税教室(6年)
21	日	
22	月	
23	火	北斎美術館見学(3年・みどり)
24	水	
25	木	避難訓練 ペア学年活動
26	金	クラブ活動(見学)
27	土	
28	日	
29	月	リズムダンス月間始 幼保小中連携フォーラム 合同送別会(みどり)
30	火	放送出前授業(5年)
31	水	研究全体会

予定は変わることがあります。各学年の詳細内容は学年便りをご覧ください。

※毎月10日は、「すみだいじめ防止の日」

25日は、「すみだ家庭の日」です。

※スクールカウンセラー(SC)は、原則として、火曜日(佐川カウンセラー)と金曜日(小野田カウンセラー)に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、SCにご連絡ください。

※ネイティブ・ティチャー(NT) 主に火曜日、木曜日に勤務しています。